

年報

平成24年度

徳島県立図書館

ま え が き

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から1年以上が過ぎた今も、被災された多くの地域、多くの人々が復興に向けての長い道のりを歩まれています。

多くの尊い人命とともに、東北の図書館では貴重な郷土資料を始めたくさんの資料が失われてしまいました。資料の修復や復元など全国の関係組織が参加されています。

当館では引き続き被災された方々への応援として、被災地からのレファレンスの受付、移住された被災者の方々への利用者登録を行うとともに、所蔵している南海地震の資料などを活用いただくことにより、復興の一助になればと願っています。

当館は平成24年3月に「徳島県立図書館サービス向上目標（第2期）～県立図書館サービスの次の展開に向けて～」を策定いたしました。第1期5年間の活動をふまえ、今後の5年間に向けて目指すべき目標を定めたものです。

それは、厳しさを増す社会的経済的状況の中、地域社会と県民の要請に応えるため、県内全域サービス、専門性を発揮したサービス、地域資料の拠点、県民の課題解決の支援の4項目を大きな目標に掲げ、子どもから大人までの県民の皆様への図書館サービスに取り組みます。

また、昨年4月には、利用者の皆様のより一層の利便性をはかるとともに、レファレンスサービスや図書館協力業務など、当館としての業務を充実させるために、民間のノウハウの活用も視野に入れ、貸出カウンター業務委託を行いました。

その上で、今年に入ってから、貸出カウンターの一体化、参考カウンターの出入り口近くへの配置など、館内配置を見直しました。

さらに、県下の中核図書館として、県民に皆様が「いつでも、どこでも、等しく」図書館サービスが受けられるよう、「とくしまネットワーク図書館システム」を構築し、県内公共図書館の総合目録・横断検索の活用、インターネットによる当館の予約サービス、市町村図書館等への取り寄せ依頼サービス等を進めております。

また、新たなサービスとして、国立国会図書館が保有する落語や講談、講演や音楽などの歴史的音源を当館で聴取できるようにしたことに加え、当館が保有する古文書や、郷土新聞のマイクロフィルムをデジタル化し、利用しやすいようにしました。

今後とも、県民の皆様のご意見を伺いながら、図書館運営に当たって参りたいと考えておりますので、本冊子をご一読いただきまして、これからもご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

徳島県立図書館長 青木 志行

目 次

I	運営の基本方針	1
	平成24年度重点事業	1
II	平成24年度事業計画	2
	平成24年度図書館予算（当初）の状況	7
	徳島県立図書館資料収集方針	8
III	平成23年度事業報告	10
1	情報支援課関係	10
2	調査相談課関係	11
3	資料課関係	13
4	図書館システム関係業務	15
5	その他	16
6	諸統計	18
IV	管理	23
1	組織機構・職員	23
2	施設・設備	24
3	沿革	25
4	歴代館長	26
V	平成23年度行事記録	27
	データで見る徳島県立図書館の現状	33
	徳島県内市町村立図書館一覧	34
	徳島県立図書館案内図	35
	開館時間・休館日	35
	付録：「徳島県立図書館サービス向上目標（第2期） ～県立図書館サービスの次の展開に向けて～」	1～6

I 運営の基本方針

- (1) 図書館法とユネスコ公共図書館宣言の理念に基づいて、図書・記録その他の図書館資料を積極的に収集・整理・保存して、地域社会の人々に対する利用に努める。
また、行政資料を含む郷土資料を積極的に収集保存し、県内における資料センターとしての役割を果たす。
- (2) 市町村立図書館への援助・協力を行い、市町村立図書館と協力してすべての県民への図書館サービスの充実を目指す。
また、図書館未設置町に対して、図書館の設置を促進し、県内図書館網を充実する。
- (3) 県民の読書活動及び図書館利用を促進し、文化の向上に資する。
また、すべての子どもの自主的な読書活動を推進するために、関係機関や団体と連携し、資料の充実と子どもの読書環境の向上に努める。
- (4) 公共図書館、大学図書館、学校図書館、試験・研究機関との連携を行い、県民へ資料、情報を提供し、サービスに努める。
- (5) 県民の学習、調査、研究、レクリエーションセンター、生涯学習の場として、県下の図書館網の中核施設として位置づける。
- (6) 阿波学会等地域の学術研究団体と連携し、地域に関する科学的調査に協力し、学問と文化の振興に寄与する。

平成24年度重点事業

徳島県立図書館サービスの充実

徳島県の図書館ネットワークの中核として、広域的かつ総合的な視点で、県民の様々なニーズや課題に的確に対応し、県全体の図書館サービスの向上を図ります。

- ア 「とくしまネットワーク図書館」の整備充実、市町村図書館支援、子どもの読書支援、大学図書館、県外図書館との連携拠点として県内全域サービスをすすめます。
- イ 市町村図書館では収集しない専門性・学術性に重点を置いた資料収集を行い将来の利用を見据えた蔵書の構築をはかります。また、司書の専門性を活かしレファレンスサービスや情報検索ツールを充実させます。様々なデータベースの活用、職員研修の開催等で、情報サービスの充実を図ります。
- ウ 徳島に関する幅広い資料の収集・充実を図り、地域資料のデジタル化、郷土レファレンスのデータベースや可能な資料の、Web上での公開に努めます。また、郷土資料を後年まで伝えるため、資料保存センターとしての機能を充実させます。
- エ 利用者からの求めに応じるだけでなく子育て支援、行政支援、仕事応援等、課題解決の支援に取り組みます。また、資料を知り活用いただけるようテーマ展示により情報を発信します。

Ⅱ 平成24年度事業計画

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
情報支援課 (情報支援担当)	徳島県立図書館協議会	館長の諮問機関として、県立図書館運営の基本的事項を審議する。	協議会委員	年 1 回	諮問事項の審議等。
	徳島県公共図書館協議会	県内公共図書館の連絡協調を図る。	県内公共図書館	理事会 5月中旬、 研修会 年3～4回	活動状況の意見交換や相互協力について検討する。職員の研修会、図書館大会を開催する。
	徳島県読書振興協議会	県内読書推進機関の連携協力を図る。	市町村読書振興協議会 他	年 間	読書振興大会を開催するための援助等を行う。
	協力車の運行	県内図書館間協力のため、協力車により資料の貸出、県内図書館間の相互貸借、情報交換等を行う。	市町村立図書館・図書館未設置町教育委員会	毎 週	市町村立図書館・図書館未設置町教育委員会からの貸出希望に応じる。
	相談業務	図書館や類似施設等に相談・助言を行う	県内公共図書館等	年 間	図書館業務全般の情報交換等も行う。
	団体貸出	職場の団体やグループ・学校・施設などに対して、資料を一括して貸し出す。	職場・団体・学校等	年 間	一括貸し出しをする。来館して直接選択してもらう。
	読書会文庫	市町村立図書館、読書グループに、同じ資料を1セット5～10冊編成で貸し出す。	図書館、読書グループ	年 間	貸出期間2ヶ月。図書館を通しての貸し出しも行う。
	町立図書館の設置促進	すべての町に図書館が設置されるよう推進する。	図書館未設置町	年 間	自治体の理事者・教育委員会に対して、その重要性を呼びかける。
	学校図書館への協力貸出	学校図書館からの貸出希望に応じて資料の貸出を行う。学校における図書館活動の活性化に協力する。	県内高等学校及び特別支援学校	年 間	希望校が、最寄りの市町村図書館で資料を受け取れるよう、県立図書館から協力車で運ぶ。
	総合学術調査	阿波学会の協力を得て各々の専門家が地域を定めて科学調査及び研究を行い、文化の推進と地域開発に寄与する。	東みよし町（旧三加茂町）	8月調査 12月発表会 3月紀要編集	18学会約100名の専門家によって、それぞれの分野で集中的に調査を行い、調査報告書を刊行する。

区 分	事 業 名	趣 旨	対 象	時 期	方 法（内 容）
調 査 相 談 課 （ 調 査 担 当 ）	逐次刊行物の選択・収集・整理	最新の知識情報が得られる定期・不定期刊行物（新聞・雑誌、年鑑、研究報告、議事録、会報、学術誌、政府刊行物等）を選択・収集し、整理する。	一 般	年 間	逐次刊行物は継続的に収集し、保存のため年次別に整備する。
	寄贈逐次刊行物の整理	官公庁、団体等から寄贈された逐次刊行物を整理する。	一 般	年 間	雑誌類は整理保存する。
	逐次刊行物の閲覧と貸出	購入・寄贈雑誌の閲覧と貸し出しや一部CD-ROMによる閲覧により、利用者の要求に応じる。	一 般	年 間	一部を除き貸し出しを行う。
	複写サービス	調査研究者のために、図書館資料を複写サービスする。	一 般	年 間	館内利用者及び県外からの文書による申し込みに応じる。
	雑誌スポンサー制度	雑誌スポンサーを募集し、ブラウジングコーナーの充実をはかる。	企業・商店・団体	随時受付	スポンサーに雑誌の購入費を負担してもらう。最新号カバー等にスポンサー名を表示する。
	参考資料の収集と整理	各分野の調査・相談に必要な参考資料を収集・整理する。	一 般 図 書 館	年 間	出版情報により、情報を集め、資料を収集する。
	特別集書の収集と貸出	「橋と川」に関する資料を収集貸出する。	一 般 図 書 館	年 間	「橋と川」に関する資料を収集する。
	データベースの提供	DVD-ROM版、Web版のデータベースを専用端末により提供する。	一 般	年 間	契約上可能なものはプリントアウトに応じる。
	調査相談活動	一般利用者、市町村立図書館等から寄せられる調査研究の質問に対して必要な資料や情報を提供する。	一 般 図 書 館	年 間	電話・口頭・文書・FAX・電子メールによるレファレンスに対し回答する。
	総合目録ネットワークと相互貸借	国会図書館、全国の公共図書館とのネットワークに参加する。相互貸借により利用者の資料要求に応える。	一 般 図 書 館	年 間	総合目録ネットワークシステムへ蔵書目録データを提供する。県内図書館向け研修会を開催する。県外図書館から資料を借り受け、利用者へ提供する。

区 分	事 業 名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
(調 査 担 当)	レファレン スツールの 作成	レファレンスの事例をデー ターベース化し、ツールと して役立てる。	一 般 図 書 館	年 間	レファレンスの回答記録 を整理し、データーベー ス化する。
	検索コーナ ーの管理・ 運営	利用者の端末使用を援助す る。	一 般	年 間	利用者用検索端末・DV D－ROM閲覧端末等の 使用を援助する。
	インターネ ット端末の 一般開放	調査研究や知的創造などに 欠かせない電子文献の収集 を援助・促進する。	一 般	年 間	インターネットが閲覧で きる端末を設置し、Web 情報の利用に供する。
調 査 相 談 課 (郷 土 担 当)	郷土資料の 充実と整理	郷土に関する資料要求に応 えるため、郷土に関する資 料の収集・整理に努める。	一 般	年 間	特色のあるコレクション として一般蔵書と区別し て保存し、利用に供する。
	地方行政資 料の収集と 整理	国、県、市町村への働きか けを強めて、官公庁出版物 と地方行政資料の収集整理 に努める。	一 般	年 間	県、市町村及び国の出先 機関等に図書館法第9条 による資料の提供を呼び かける。議会図書室、県 の各種資料室との連携に 努める。
	資料の複写	マイクロフィルム・デジタ ル化された新聞、郷土資料 等の複写サービスを行う。	一 般	年 間	デジタルライブラリ画像 閲覧システムやマイクロ リーダープリンターによ る複写を行う。
	資料のマイ クロフィル ム・デジタ ル化	調査研究資料として増大す る新聞情報を、マイクロフ ィルム化して整理保存す る。そのほか郷土資料のデ ジタル化を行い、記録・保 存に努める。	一 般	年 間	現在、収集保存している 全国紙地方面を引き続き マイクロフィルム化し、 利用に供する。また、古 記録等のデジタル化に努 める。
	図書の展示	テーマにそった郷土資料の 展示を行い、関心を高め利 用を促進する。	一 般	年 間	郷土資料の展示を行い、 展示資料リストを作成す る。
	郷土用レフ ァレンスツ ールの作成	郷土関係の事項・記事索引 を作成し、検索ツールとし て役立てる。	一 般 図 書 館	年 間	レファレンス回答記録か ら選定したものなどをデ ータ入力する。

区 分	事 業 名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
資 料 課 (資 料 担 当)	資料の収集 と整理	一般貸出資料の選択・収集 ・整理及び購入雑誌・参考 図書の整理を図る。	一 般	年 間	出版情報により選書し、 発注、受け入れを行う。
	資料の配架 と保存	開架図書の利用を促進し、 書庫内資料の出納を容易に する。	一 般	年 間	オープンスペースと書 庫の資料を適正に配架 する。
	予約（リク エスト）制 度	利用者の希望する資料の予 約を受け提供する。	一 般	年 間	来館・電話・インター ネットで予約を受け処 理する。
	視聴覚資料 の収集と整 理	C D の収集・整理を行う。	一 般	年 間	C D ブックを収集し、 貸し出しする。（音楽C Dは寄贈のみ収集）
	障害者及び 高齢者用資 料の収集	障害者や高齢者のための資 料を収集する。	障 害 者 高 齢 者	年 間	大活字本やD A I S Y を収集・整理し、貸し 出しを行う。また、携 帯型拡大読書器、活字 自動読み上げ機を設置 している。
	対 面 朗 読	目の不自由な方に、資料を 朗読する。	目 の 不 自 由 な 方 等	年 間	来館のうえ、対面朗読 協力者が朗読する。
	郵 送 貸 出	障害者の方に、郵送による 貸し出しを行う。	障 害 者	年 間	電話、文書等で申し込み を受け付け、図書・カ セット・D A I S Y 等 を郵送する。
	督 促	期限を過ぎても返却されな い利用者に対して、督促通 知を行い、資料の効率的運 用を図る。	一 般	年 間	郵便と電話により、通 知を行う。
	ベストセラ ー寄贈事業	予約者が多いベストセラー 本の寄贈をお願いし、予約 待ち期間の短縮を図る。	一 般	年 間	図書館ホームページや 館内にリストを掲示し、 寄贈していただく。
	貸出、利用 者登録	資料の貸し出しと貸出利用 者を登録する。	一 般	年 間	貸し出しは、県内在住 者、在勤者、在学者に 対して10冊22日間。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
資料 課 (児 童 担 当)	資料の収集と整理	児童書、子どもの読書に関する研究書、紙芝居、お話CDなどを收集整理する。	0歳～高校生、一般	年 間	出版情報により選書し、発注、受け入れ、保存を行う
	予約（リクエスト）制度	利用者の希望する資料の予約を受け提供する。	0歳～高校生、一般	年 間	来館、電話、インターネットで予約を受け処理する。
	調査相談活動	子ども、保護者、子どもの読書関係者（機関）、市町村立図書館等からの質問に対して必要な資料や情報を提供する。	0歳～高校生、一般、図書館、関係機関	年 間	電話・口頭・文書・FAX・電子メールによる質問に応じる。
	学校図書館との連携推進	学校図書館担当職員の相談・要望に応えることにより、学校図書館との連携を進める。	特別支援学校図書館 他	年 間	要望のある県立学校図書館を訪問して説明や相談に応じる。
	子育て支援事業	保護者とその子ども、子育て支援関係者が読書に親しみやすい環境の整備を進めるとともに、地域の図書館等への情報提供・支援を行う。	乳幼児～一般、子育て支援関係者・機関、図書館	年 間	地域の図書館による子育て環境の充実支援。子育て関係機関とのネットワークをすすめる。
	おはなし会	絵本の読み聞かせなどによって、乳幼児・児童に読書の楽しさを味わってもらう。	乳 幼 児 児 童	月 3 回	絵本の読み聞かせ、紙芝居、ストーリーテリングなどを行う。（月2回はボランティアによる）
	こどもの本コーナーだよりの発行	児童書、子どもの読書関連行事等を紹介すると共に、こどもの本コーナーの広報をする。	0歳～中学生、一般	月 1 回	ホームページ「ほんのくにのアリス」にも掲載する。
そ の 他	図書の展示	テーマにそった児童書の展示を行い、関心を高め、子どもの読書活動を推進する。	0歳～中学生、一般	年 間	それぞれの時期にテーマにそった図書を集めて展示する。
	コンピュータの管理運営	コンピュータ委員会を中心に、コンピュータに伴う各種作業を行う。		年 間	マーク登録、蔵書点検、研修、ホームページの運用等の実施。

平成 2 4 年度図書館費予算（当初）の状況

（単位：千円）

事 項 名	平成 2 4 年度 予算額(当初)	備 考
図書館管理運営費	41, 352	館内維持管理諸経費 日本図書館協会等負担金 貸出カウンター運営管理等業務委託費
図書館資料充実費	32, 305	一般図書購入費 児童図書購入費 新聞・雑誌等購入費 視聴覚機材・資料購入費 雑誌等製本費
館内奉仕運営費	2, 365	館内サービス提供諸経費
コンピュータ管理運営費	4, 330	コンピュータ関係経費 (第 5 期図書館システム修繕関連経費を除く。)
郷土資料調査収集研究費	933	総合学術調査経費 郷土資料収集費
読書活動推進費	1, 123	協力車巡回諸経費等 読書振興大会補助金
計	82, 408	

徳島県立図書館資料収集方針

I 基本的考え方

- 1 資料の収集選択に当たっては、県立図書館としての基本的性格を踏まえて、図書館法並びに「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に定める資料を収集する。
- 2 「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会採択 1979年改訂）の精神を尊重する。
- 3 資料の選定においては、資料の価値及び利用者の要求に十分配慮し、県民の意向や資料収集委員以外の職員の意見も十分反映させる。
- 4 図書館機能の役割を認識し、効率のよい収集を行う。
- 5 資料の収集においては、蔵書の各分野別のバランスが適正になるように調整を図り、基本的な図書を中心に広く収集し、かつ、蔵書がいつも新鮮な状態を保つように配慮する。
- 6 寄贈図書の受け入れについては、前項の収集方針を適用し、その運用については別に定める。
- 7 寄託資料については、原則として、新たな受け入れは行わない。

II 図書選定者の任務

- 1 出版される資料に関して、豊富な情報、資料を持つこと。
- 2 担当する領域の資料を読み、その内容を把握すること。
- 3 図書館利用者のニーズ及び社会の現状について研究すること。

III 図書の内容、形態による収集

- 1 以下の形態を取るものについては収集しない。
 - (1) 切抜、組立を目的に編集されたもの。
 - (2) 書込を目的として編集されたもの。
 - (3) 著しく耐久性に欠けるもの。
- 2 プライバシー（人権）を著しく損なう資料は、特に内容表現等を検討する。
- 3 対立関係になる問題を扱ったものについては、双方の主張を収集する。
- 4 受験参考書、問題集、教師用テキストは収集しない。
- 5 外国語図書については、利用頻度が高いと予想されるものを収集する。
- 6 宗教に関しては、バランスを考慮し、特定宗派に偏らないようにする。

IV 個別基準

＜郷土資料の収集＞

郷土資料の収集に当たっては、次の点について留意する。

- 1 郷土資料の範囲は、徳島県全域（淡路を含む～近世）とする。
- 2 郷土に関係した文献及び資料は、すべて郷土資料とする。ただし、その一部分のみが郷土に関係しているときは、必要に応じて郷土資料として取扱う。
 - (1) 郷土地域について書かれたもの
 - (2) 郷土の人物について書かれたもの
 - (3) 郷土出身者、郷土在住者、郷土在職者の著作物
 - (4) 郷土で発行された図書以外のもの
- 3 郷土に関する資料は、保存用、貸出用を収集する。

＜参考資料の収集＞

参考資料については、原則として次の種類について収集する。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1 辞 典 | 7 年 表 |
| 2 百科事典 | 8 地図帳 |
| 3 専門辞典 | 9 書 誌 |
| 4 人名（伝記）事典、地名事典 | 10 索 引 |
| 5 便 覧（ハンドブック） | 11 抄 録 |
| 6 図 鑑 | 12 統計書 |

＜児童資料の収集＞

児童の健全な育成に配慮し、収集する。

＜視聴覚資料の収集＞

- 1 市販されている録音図書（カセット、CD等）、紙芝居を収集する。
- 2 郷土に関する資料を収集し、保存する。

＜新聞・雑誌、その他逐次刊行物の収集＞

- 1 主要な全国紙、地方紙、外国新聞を収集する。
- 2 広く読まれる雑誌、専門的な逐次刊行物、主要な外国雑誌を収集する。
- 3 逐次刊行物として取扱う資料の基準は、「逐次刊行物資料判定基準（昭和63年4月1日制定）」によるものとする。

＜マイクロフィルムの収集＞

徳島県に関連するものを収集する。

＜特別集書の収集＞

橋や川に直接関係した内容、テーマのものを収集する。

V 資料の収集方法

- 1 新刊案内、出版目録、各種書評等で選定し、購入・寄贈等により収集する。
- 2 市町村立図書館および利用者からの貸出希望については、各選定基準に基づき、可能な範囲で収集する。

VI 資料収集委員会で検討するもの

- 1 漫画及び漫画に類似した資料
- 2 一枚ものの資料
- 3 徳島県立図書館閲覧の制限に関する要綱第2条に規定する関係資料
- 4 特定の団体、企業等の売り込みによる資料
- 5 全集、分冊、シリーズ本、自費出版本
- 6 高額な資料
- 7 リクエスト資料
- 8 その他検討が必要と認める資料

VII その他

資料収集に関する個別の運用基準については、別途定める。

Ⅲ 平成23年度事業報告

1 情報支援課 関係

図書館の維持管理及び職員の人事、服務に関する事務を執行したほか、文化の森他館との連絡調整、研修会等を開催するとともに、友好文化団体と協力して業務を実施した。

また、市町村立図書館に対し、援助・協力するとともに、「とくしまネットワーク図書館」システムの充実に努め、県下の中核図書館として県民へのサービスを進めた。

(1) 企画関係業務

- ① 図書館の維持管理
- ② 各種統計調査、年報の発行
- ③ 各種講演会、図書館研修会等への職員の派遣
- ④ 徳島県立図書館協議会を11月24日に開催した。

(2) 協力関係業務

協力車による資料の貸出、県内図書館間の相互貸借、情報交換等を行った。また、県内全公共図書館と図書館未設置町教育委員会を訪問し、相談・助言を行った。

県内高等学校・特別支援学校図書館を対象に希望する資料の貸し出しを行っている。また、各読書振興団体と協力して読書の振興・普及を図った。

① 協力車による援助・協力活動を行った。 延べ巡回日数 346 日

(ア) 市町村立図書館に対する援助・協力活動を行った。

対象市町村数 19 市町村

協力貸出（リクエスト） 貸出冊数 19,884 冊

(イ) 図書館未設置町への資料援助を行った。

対象町数 5 町

協力貸出（リクエスト） 貸出冊数 1,442 冊

② 相談業務を年2回実施した。

対象 市町村立図書館 28 館、図書館未設置町 5 町

③ 県立学校図書館への資料援助を行った。

利用学校数 22 校 協力貸出（リクエスト） 貸出冊数 2,469 冊

④ 県立病院と連携した貸出サービスを実施した。

利用病院数 1 病院 貸出冊数 1,200 冊

⑤ 団体貸出の実施（職場・学校などの団体に対して貸し出しを行った。）

利用団体数 6 団体 貸出冊数 1,266 冊

⑥ 読書会文庫の貸出（1セット10冊の読書会文庫を貸し出した。）

利用団体数 15 団体 貸出冊数 1,527 冊

⑦ 「まなびの森」講演会（生涯学習支援事業）を放送大学学習センターと連携し行った。

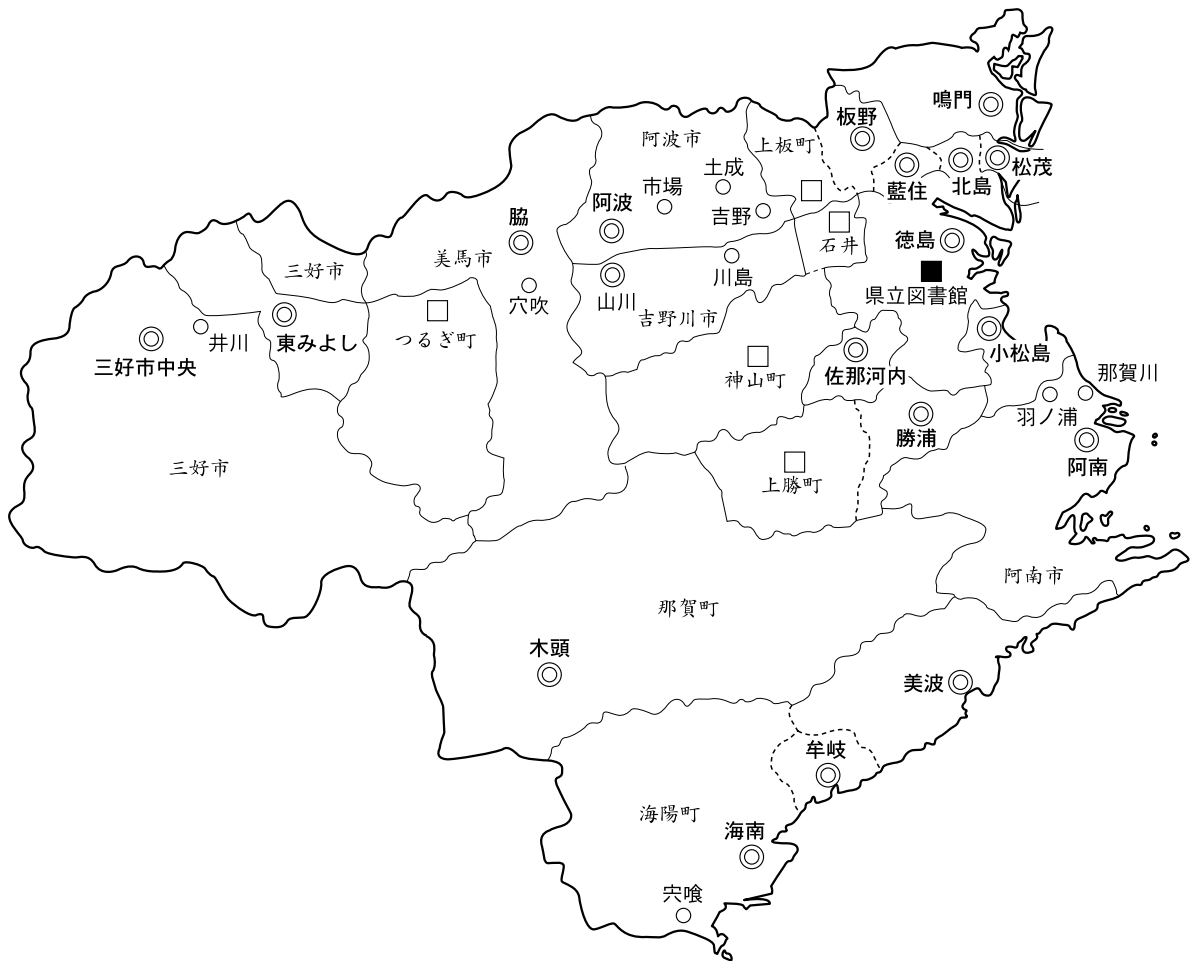
開催講演数 12 講演 参加人数 544 名

⑧ 総合学術調査を吉野川市山川町において実施（平成23年7月29日から8月7日まで）した。

平成23年12月10日、吉野川市アメニティセンターで総合学術調査発表会を行った。「総合学術調査報告吉野川市山川町」を発行する。

■ **協力車の巡回状況** (平成22年4月1日から県内すべての市町村に巡回開始)

■ **協力車の巡回状況** (平成22年4月1日から県内すべての市町村に巡回開始)



◎：協力車巡回対象市町村立図書館（１９館…自治体内の中心館に巡回）

□：協力車巡回対象教育委員会等図書館以外の施設

2 調査相談課 関係

県立図書館の基本的資料である逐次刊行物・参考図書・郷土資料を収集、整理、保存して広く県民の利用に供した。

館内及び、館外からの文書・電話によるレファレンスサービス、県外公共図書館への相互貸借、市町村立図書館への協力業務（レファレンス）を進めたほか、郷土に関するあらゆる資料の収集と新聞・古資料のデジタル化・マイクロフィルム化を図った。

(1) 逐次刊行物関係業務

逐次刊行物は、289,507冊を所蔵しており ブラウジングコーナー・新聞雑誌コーナー等には、雑誌 511 タイトル（購入 285、寄贈 226）、新聞 54 種（購入 33、寄贈 21）、各種の年鑑、白書、統計等を配架して利用に供するとともに、一部を除き貸し出しも行った。

① 資料購入費（備品費）2,688,142 円で、年鑑、白書等 296 点を購入した。

- ② 資料購入費（需用費）4,514,243 円で、雑誌 3,045 冊、新聞 33 種（東日本大震災被災地の地方新聞3種を含む）、官報を購入した。
- ③ 寄贈資料は 4,665 冊を受け入れた。寄贈新聞は 21 種であった。
- ④ 製本費 119,070 円で、官報 54 冊の製本を行った。
- ⑤ 来館者及び県内外からの文書等による要求に応じ、複写サービスを行った。複写枚数は、72,573 枚（白黒 69,808 枚、カラー 2,765 枚）であった。
- ⑥ 徳島県内公共図書館の購入雑誌と所蔵新聞について調査し、『徳島県内公共図書館購入雑誌・所蔵新聞目録 2011 年版』を作成するとともに、ホームページ上で「県内公共図書館雑誌一覧」を公開した。
- ⑦ 県立図書館応援事業として雑誌スポンサー事業を実施し、23団体より63誌（児童関係雑誌含む）の提供があった。
- ⑧ 9月にブラウジングコーナーと新聞雑誌コーナーの配架順の変更を行った。

(2) 参考資料関係業務

- ① 3,587,011 円で 参考図書 323 冊と全国の地形図、76,034 円で 特別集書（橋と川に関する資料）を25冊 購入した。
寄贈図書は、参考図書 191 冊、特別集書 28 冊であった。
- ② 参考資料数は 64,361 点であり、そのうち参考資料コーナーには 23,785 冊を開架した。特別集書数は 6,337 冊で特別集書コーナーに 4,081 冊を開架した。
- ③ 参考質問件数は 10,089 件で、内訳は、レファレンス記録記載分 1,148 件（そのうち、市町村立図書館等からの参考質問は 97 件、県議会・行政機関からの参考質問は24件）、所蔵検索等の資料案内件数が 8,941 件であった。
- ④ 資料の相互貸借は、他館からの借り受けが 145 件 190 冊、他館への貸し出しが 828 件 1,315 冊で、合計973 件 1,505 冊であった。（協力車による県内図書館への貸し出しは除く。）
- ⑤ DVD-ROM版、CD-ROM版のデータベースを閲覧用端末 3 台で、「聞蔵」等の商用データベースを端末 2 台で利用に供した。また、これらデータベースのプリントサービスを行った。枚数は 503 枚（白黒 503 枚、カラー 0 枚）であった。
- ⑥ 利用者用インターネット端末2台の利用は310件であった。

(3) 郷土資料関係業務

- ① 資料購入費（備品費）1,359,396 円で、図書 551 冊、CD 10 枚、DVD 17 枚を購入した。
- ② 153,930円で新聞のマイクロフィルム 4 巻と縮刷版DVD 12枚 を購入した。
- ③ 資料購入費（需用費）104,252 円で、逐次刊行物 8 タイトル 156 冊と郷土新聞 1 タイトルを購入した。
- ④ 寄贈図書 619 冊、寄贈逐次刊行物 2,163 冊、その他の寄贈資料 48 点を受け入れた。
- ⑤ 製本費 182,070 円で、新聞等 5 タイトル 37 冊の製本を行った。また、42,210 円で 13 冊の修理製本を行った。
- ⑥ 「徳島新聞」等のマイクロフィルムの閲覧 382 人、複写 6,513 枚であった。
- ⑦ 研究室1：7 件 21 人、研究室2：0 件 0 人、撮影室 6 件 6 人の利用があった。

- ⑧ 平成 22 年度から進められているマイクロフィルムデジタル化事業において、郷土関係の新聞や和古書のマイクロフィルム約 1800 リールをデジタル画像化し、閲覧システムも構築した。同時に郷土新聞の文化関係記事見出しをデータベース化した。また、デジタル画像は可能なものを Web 上に公開し、デジタルライブラリのリニューアルを図った。あわせて観光関係史料と絵はがきの画像を掲載し、ポータルサイト〈阿波徳島へのいざない〉を作成した。

3 資 料 課 関 係

一般貸出用資料、児童資料を購入及び寄贈により収集し、整理、保存している。

それらの資料により、館内閲覧、個人貸出を行った。また、障害者、高齢者へのサービスの強化を図り、子どもの読書活動推進についての講演会、研修会、展示等を実施し、さらに視聴覚資料の効果的運営に努めるなど、県民全体への充実したサービスの向上を図った。

(1) 貸出関係業務

- ① 図書資料購入費 13,889,391 円で、一般資料コーナー用図書 7,680 冊 13,653,943 円（大活字本を含む。）、視聴覚資料 21 点 145,460 円（一般用 CD 16 枚、DAISY 5 タイトル）、点字図書分室用資料 11 点 89,988 円をそれぞれ購入し、整理した。
- ② 寄贈資料 2,066 冊を受け入れ、整理した。
- ③ 平成23年度末の一般資料数は 686,658 冊である。一般資料コーナーに約 21 万冊を開架し、書庫一般の資料は出納により利用に供した。平成 23 年度の書庫一般からの出納は 27,065 冊で一日平均 94 冊であった。
- ④ 貸出冊数、貸出利用者数、登録者数
6 諸統計（18ページ）参照
- ⑤ 一般資料のリクエスト（予約）は 19,743 件であった。
- ⑥ 障害者への郵送貸出の利用は、図書 720冊、一般用視聴覚資料 339 点、視覚障害者専用カセットテープ 717 巻、DAISY 16 枚であった。
また、点字図書は、点字図書分室（県立盲学校）で利用された。
- ⑦ AV コーナーでは、CDデッキ 1 台を設置し、ヘッドホンにより自由に聴けるようにしている。また、車椅子のまま利用できる CD・カセット用機器を設置している。
- ⑧ 県立図書館応援事業のベストセラー寄贈事業では、66 冊の寄贈を受けた。

(2) 児童関係業務

- ① 資料購入費（備品費） 5,599,969 円で、児童関係図書（子育て関連の一般図書含む）3,720 冊、紙芝居52巻、CD4枚を購入し、整理した。また、新聞・雑誌購入費（需用費）は 237,514 円で、新聞を毎月 3 種類、雑誌を30種購入した。
- ② 寄贈図書 152 冊を受け入れ、整理した。
- ③ 館内利用と閲覧
こどもの本コーナーに約 50,000 冊を、児童資料室にこどもの読書や児童図書関連の研究書など約 3,500 冊を開架図書として配置した。

また、新聞・雑誌・紙芝居もコーナー内に配置し、利用に供した。コーナーの一角には、ヤングアダルトコーナーを設け、中・高校生向けの図書を別置した。

④ 参考サービス

貸し出しとあわせてこどもの本に関する読書相談及び参考質問に応じた。また、なお一層のサービス向上を図るため、児童関係の参考図書や郷土関係資料を収集してその充実に努めた。

⑤ 県立図書館本でひろがる子育て応援事業（地域子育て創生事業）

図書館の資料や人材を活用し、子育て力向上の支援やコミュニティの活性化、ネットワークづくりを推進するため次の事業を行った。

○地域の図書館による子育て環境の充実支援

・平成22年度に設置した子育て支援図書コーナーを基盤に継続運営し、ディスプレイにも配慮するなど、子育て支援図書コーナーの充実を図った。（妊娠・出産・育児など子育てに関する図書 約800冊と雑誌10誌と長く読み継がれているこどもの本約100冊、赤ちゃん絵本約300冊を一カ所に集め貸出。）

・読み聞かせのおはなし会のボランティア向けに「手あそび講習会」を開催し、おはなし会運営のための技術向上を図ることができた。また、子ども向けに「手あそび歌あそび」のおはなし会を開催し、親子でふれあう機会を提供した。

「おはなし会をより楽しくするために手あそび講習会と手あそび歌あそびの会」

日時：11月19日 場所：徳島県立図書館

参加者：講習会 55名 手あそび歌あそびの会 26名

講師：高松市立下笠居東部保育所保育士 宮武麗子氏

・調べもの学習資料の貸出

食育、福祉など、調べもの学習用資料のセットおよび総合学習などに利用する資料を市町村図書館を通じて、学校に貸出をした。

○子育て関係機関とのネットワークづくり

・徳島県子育て総合支援センターみらいと連携した情報発信や、事業に必要な資料提供などを行った。

・「とくしまの赤ちゃんのためのぶっくりすと 100 ジャスト」掲載の図書 100 冊、「とくしまの子どものためのブックリスト 100」より、幼児・小学生向けの 60 冊のセット貸出用図書を揃え、ファミリー・サポート・センター2箇所への団体貸出を行った。

2カ所のセンターに2回 計120冊貸出

○講座「本からひろがる豊かな世界」の開催

・絵本作家いせひでこ氏による講演「子どもたちにきみは育つ木だと伝えよう！！」を開催し、地域の図書館を通じて、親子、子育て支援活動をしている方などの参加があった。

日時：1月22日 場所：徳島県立21世紀館 参加者：172名

⑥ 行事

赤ちゃんと楽しむおはなし会（毎月第2木曜日）	年間12回	参加者：延べ	314名
おはなし会（毎月第2・4日曜日）	年間24回	参加者：延べ	407名
「図書館探検隊！」	7月30日	参加者：15名	
「秋の図書館探検隊 2011」	11月3日	参加者：12名	
親子で楽しむクリスマスおはなし会	12月17日	参加者：80名	

⑦ 広報

「こどもの本コーナーりようあんない」を常備し、利用者に配布した。

また、毎月1回「こどもの本コーナーだより」を発行し、利用者のほか県内の市町村立図書館、四国他県の図書館等に配布した。徳島県立図書館ホームページの「ほんのくにのアリス」にも掲載した。

⑧ その他

(ア) リクエスト（予約）は、3,755 件であった。

(イ) こどもの本コーナーの雰囲気づくり

季節感豊かな壁面構成を工夫し、あわせて年中行事を盛り込んだ展示テーマ（月別）を設けて類書の別置をするなどの読書環境づくりを行った。

4 図書館システム関係業務

(1) 徳島県立図書館ホームページの運営

平成12年4月から徳島県立図書館のホームページを開設し、随時更新作業を行っている。

(2) コンピュータ委員会

各係より選出された6名でコンピュータ委員会を構成し、図書館業務システムの各種運営等についての討議及び作業を行った。また、県立図書館ホームページ及び文化の森データベースの図書情報提供システム、職員端末用ネットワークシステムの運用作業も行った。

(3) システム担当者会（随時）

文化の森5館の担当者の会議に出席。業務システム及び文化の森情報システムの運用のための各種作業、各館の情報交換についての作業を行った。

(4) 「図書館を知ろう」資料検索講座の開催

①「図書館を知ろう」資料検索講座・初級：本の探し方

開催日 平成23年10月26日（水）
場 所 21世紀館3階 情報文化実習室
対象者 パソコン経験のある方
内 容 図書館の資料検索の初級講座
参加者 6名

②「図書館を知ろう」資料検索講座・上級：HP活用編

開催日 平成23年11月2日（水）
場 所 21世紀館3階 情報文化実習室
対象者 パソコン経験のある方
内 容 図書館のホームページの活用講座
参加者 4名

③「図書館を知ろう」資料検索講座・上級：郷土資料編

開催日 平成23年11月9日（水）
場 所 21世紀館3階 情報文化実習室
対象者 パソコン経験のある方
内 容 郷土資料の検索方法
参加者 9名

- (5)「とくしまネットワーク図書館」システムの運用
とくしまネットワーク図書館システムの運用を行った。

5 その他

(1) しごと応援コーナーの設置

平成23年9月から、若者の就業支援として、館内に「しごと応援コーナー」を設けた。仕事に関する本・雑誌の他に、ジョブカフェとくしま（徳島県若年者就職サポートセンター）・ハローワーク徳島と連携して、就業情報パンフレットや毎週発行の求人情報なども置き、情報提供している。

(2) 県立図書館 県政情報テラス事業

平成23年11月から、県政情報テラス事業として、県の重点施策や地域の課題をわかりやすく周知、理解していただくコーナーを一般資料コーナーカウンター横に設置した。パブリックコメントと県政に関するチラシなどの広報資料を置き、気軽に見ていただいている。

(3) カウンターの業務委託と配置の見直し

利用者の一層の利便性を図るとともに、当館としての業務を充実させるために、平成23年4月1日から、「徳島県立図書館貸出カウンター運営管理業務」として、民間のノウハウの活用も視野に入れ貸出カウンターの業務委託を行った。平成24年2月には貸出カウンターの一体化、参考カウンターの出入り口近くへの配置など、館内配置を見直した。

◆ 平成23年度刊行物

①平成23年度 年報	350 冊	(H23.6.1 発行)
②図書館カレンダー	30,000 枚	(H24.2.1 発行)
③阿波学会紀要第57号	300 冊	(H23.7.20 : 阿波学会)

[つるぎ町一字 総合学術調査報告]

参考：図書館資料充実費内訳（雑誌等製本費を除く）

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
情報支援課情報支援担当					
	資料購入（備品費）費用	1,008,126	639,732	※貸出サービス課に統合	※資料課に統合
	冊数	433	230	※貸出サービス課に統合	※資料課に統合
○調査相談課					
(1)	逐次刊行物	8,517,627	7,510,771	7,239,636	7,202,385
	資料購入（備品費）費用	3,367,888	2,798,933	2,723,198	2,688,142
	点数	359	348	276	296
	資料購入（需用費）費用	5,149,739	4,711,838	4,516,438	4,514,243
	雑誌種数	294	289	290	285
	新聞紙数	31	30	30	33
	官報	1	1	1	1
(2)	参考資料（備品費）	3,447,481	3,383,091	4,029,813	3,663,045
	参考図書費用	3,358,444	3,309,742	3,908,023	3,587,011
	冊数	339	341	367	323
	特別集書費用	89,037	73,349	121,790	76,034
	冊数	30	28	41	25
(3)	郷土資料	1,984,151	1,711,893	1,417,262	1,463,648
	資料購入（備品費）費用	1,853,124	1,586,802	1,312,345	1,359,396
	図書冊数	835	737	556	551
	CD等点数	8	8	10	27
	資料購入（需用費）費用	131,027	125,091	104,917	104,252
	雑誌種数	10	10	7	8
	新聞紙数	1	1	1	1
○資料課					
(1)	貸出用図書（備品費）	15,695,716	14,635,435	14,322,970	13,889,391
	一般資料図書購入費	15,118,256	14,209,675	13,462,078	13,653,943
	冊数	9,497	7,631	7,400	7,680
	視聴覚資料購入費	477,460	335,760	770,892	145,460
	点数	49	56	99	21
	点字図書分室用資料費	100,000	90,000	90,000	89,988
	点数	48	30	17	11
(2)	児童関係図書	3,384,028	3,192,696	* 8,625,581	* 5,837,483
	資料購入（備品費）費用	3,127,596	2,955,957	8,411,632	5,599,969
	児童図書冊数	2,653	2,328	5,926	3,720
	紙芝居巻数	19	19	50	52
	CD等点数	0	2	4	4
	資料購入（需用費）費用	256,432	236,739	213,949	237,514
	雑誌種数	37	34	34	30
	新聞紙数	3	3	3	3
	図書資料購入費合計	34,037,129	31,073,618	35,635,262	32,055,952
	図書購入費（備品費）	28,499,931	25,999,950	30,799,958	27,199,943

*印は、子育て関連の一般図書を含む。 *印は、子育て関連の一般図書を含む。

6 諸 統 計

○現有図書資料（平成24年3月31日現在）

〈単位：冊〉

区分 分類	館 内	館 外	こ ど も	点字分室	計	前年度末現在
0：総 記	105,456	2,405	6,042	40	113,943	111,360
1：哲 学	56,354	4,443	1,636	50	62,483	61,576
2：歴 史	107,272	7,854	6,493	56	121,675	119,785
3：社会科学	274,558	12,493	9,265	122	296,438	290,579
4：自然科学	90,599	8,860	12,517	481	112,457	110,179
5：技 術	121,152	5,236	4,974	76	131,438	128,700
6：産 業	73,747	2,587	2,281	5	78,620	77,032
7：芸 術	118,564	7,848	14,725	163	141,300	138,663
8：言 語	22,335	1,568	2,218	315	26,436	26,143
9：文 学	206,699	67,477	45,901	835	320,912	316,676
童 話	10	6,671	14,367	0	21,048	20,912
絵 本	121	6,928	65,820	0	72,869	72,028
そ の 他	58,982	0	3,882	0	62,864	62,741
計（冊）	1,235,849	134,370	190,121	2,143	1,562,483	1,536,374

○利用者登録者数

区 分	
年 間 館 内 登 録 者 数	5119 人
23 年 度 末 有 効 登 録 者 数	*139,049 人
団 体 貸 出（ 団 体 ）	13 団体
読 書 会 文 庫（ 団 体 ）	17 団体
点 字 図 書 分 室	34 人

*貸出利用可能な登録者数を記載

○点字図書分室 — 利用統計

（平成23年度） 〈単位：日・人・冊〉

月 別	開館日数	入館者数	貸出冊数
H23 4 月	20	179	46
5	20	191	35
6	22	343	76
7	20	198	57
8	23	96	52
9	20	247	85
10	20	315	101
11	20	275	87
12	19	251	87
H24 1	19	232	112
2	21	272	90
3	21	147	38
計	245	2746	866

○図書貸出冊数（平成23年度）〈単位：冊〉

区 分		冊 数
個 人 貸 出	図 書	729,604
	洋 書	2,618
	視 聴 覚 資 料	30,880
	逐 次 刊 行 物	49,183
	そ の 他	5,395
	小 計	817,680
協 力 貸 出	図書館・図書館未設置町教育委員会	21,326
	県 立 学 校	2,469
	小 計	23,795
団 体	団 体 貸 出	1,266
	県立病院貸出	1,200
	絵本でひろがる子育て応援事業(ファミリー・サポート・センター)	120
	読 書 会 文 庫	1,527
	小 計	4,113
障 害 者 専 用 カ セ ッ ト ・ DAISY		733
点 字 図 書 分 室		866
貸 出 総 数		847,187

○月別利用状況（平成23年度）

〈単位：日・人・冊・回〉

	開館 日数 (日)	登 録 者		貸 出 利 用 者		貸 出 冊 数		予 約 ・ リ ク エ ス ト		参 考 質 問							
		月 計	日平均	月 計	日平均	月 計	日平均	月 計	日平均	口頭	電話	文書	メール	資料案内	月計	日平均	
4 月	25	406	16	16,652	666	68,693	2,748	1,988	80	32	35	3	10	721	801	32	
5 月	25	397	16	16,744	670	68,312	2,732	1,893	76	43	32	4	9	672	760	30	
6 月	25	405	16	16,817	673	68,325	2,733	2,150	86	45	46	5	7	735	838	34	
7 月	26	584	22	19,652	756	78,681	3,026	2,365	91	53	44	5	3	796	901	35	
8 月	26	696	27	20,446	786	78,976	3,038	2,212	85	41	40	1	8	950	1,040	40	
9 月	25	392	16	16,646	666	66,809	2,672	1,943	78	45	33	7	11	772	868	35	
10月	25	387	15	17,208	688	68,805	2,752	2,133	85	49	49	5	8	681	792	32	
11月	25	385	15	16,749	670	65,931	2,637	1,788	72	57	49	8	9	779	902	36	
12月	23	272	12	14,305	622	57,988	2,521	1,655	72	41	36	4	7	581	669	29	
1 月	21	412	20	15,463	736	64,134	3,054	1,794	85	52	23	4	14	586	679	32	
2 月	17	353	21	13,473	793	56,441	3,320	1,966	116	35	15	2	3	735	790	46	
3 月	26	430	17	18,179	699	74,585	2,869	2,432	94	65	31	2	18	933	1,049	40	
合計	289	5,119		202,334		817,680		24,319		558	433	50	107	8,941	10,089		
平均	24	427	18	16,861	700	68,140	2,829	2,027	84	47	36	4	9	745	841	35	

○相互貸借の内訳(平成23年度)

都道府県名	貸し出し先	貸し出し		都道府県名	貸し出し先	貸し出し	
		件数	冊数			件数	冊数
北海道	北海道立	3	4		三条市立	2	2
	旭川市東光	1	1		上越市立高田	1	1
	岩見沢市立	1	1		上越市立直江津	4	6
	帯広市	1	1		胎内市	1	1
	市立釧路	3	3		新潟市立中央	2	2
	札幌市中央	7	22		新潟市立石山	1	1
	札幌市清田	3	21		新潟市立坂井輪	3	4
	千歳市立	1	1		新潟市立巻	1	1
	音更町	1	5	富山	富山県立	1	1
	栗山町	1	1	石川	金沢市立泉野	1	1
青森	青森県立	6	9		能美市立根上	1	2
	青森市民	1	2	福井	福井県立	1	1
岩手	岩手県立	3	4		越前市中央	1	1
宮城	仙台市民	6	6		坂井市立春江	1	2
	仙台市泉	1	1	山梨	山梨県立	4	5
	仙台市太白	1	1		南アルプス市立櫛形	1	1
	仙台市榴岡	1	1	長野	県立長野	2	2
	仙台市宮城野	1	2		飯田市立中央	1	1
	柴田町	1	1		飯田市立鼎	1	1
秋田	秋田県立	2	2		飯田市立上郷	1	1
山形	山形県立	3	3		上田情報ライブラリー	1	1
福島	いわき市立いわき総合	1	1		松本市中央	1	1
茨城	茨城県立	1	1	岐阜	岐阜県	2	2
	笠間市立笠間	2	3	静岡	静岡県立中央	1	1
	取手市立ふじしろ	1	1		菊川市立菊川文庫	1	1
	守谷中央	3	3		静岡市立清水中央	1	1
栃木	栃木県立	1	1		島田市立島田	3	4
	那須塩原市黒磯	1	1		沼津市立	4	4
埼玉	埼玉県立浦和	1	1		浜松市立城北	1	1
	川越市立中央	1	1		富士宮市立中央	1	1
	さいたま市立中央	1	1		三島市立	1	1
	さいたま市立桜木	1	1		焼津市立焼津	3	3
	さいたま市立与野	1	1	愛知	愛知芸術文化センター愛知県	11	13
	所沢市立所沢	1	1		一宮市立豊島	3	3
	吉川市立	1	1		春日井市	1	1
千葉	千葉県立中央	2	5		北名古屋市西	1	3
	千葉県立西部	2	3		小牧市立	1	1
	千葉県立東部	5	10		豊橋市中央	1	1
	市原市立中央	1	1		名古屋市鶴舞中央	4	5
	浦安市立中央	1	1		名古屋市熱田	2	3
	八千代市立勝田台	1	1		名古屋市天白	1	1
東京	東京都立中央	1	1		名古屋市守山	1	1
	台東区立中央	1	1	三重	三重県立	3	3
	国分寺市立本多	1	1		名張市立	2	2
	狛江市立中央	3	6	滋賀	滋賀県立	2	2
	町田市立中央	4	6		大津市立	1	1
	武蔵野市立中央	1	1		大津市立和邇	2	2
神奈川	神奈川県立	1	1		甲賀市水口	2	2
	鎌倉市中央	1	1		高島市立マキノ	2	2
	横浜市中中央	1	1		野洲	1	1
	横浜市港北	1	1		栗東市立	3	4
	横浜市山内	1	2		愛荘町立愛知川	1	1
新潟	新潟県立	1	2	京都	京都府立	7	10
	糸魚川市民	1	1				

都道府県名	貸し出し先	貸し出し		都道府県名	貸し出し先	貸し出し	
		件数	冊数			件数	冊数
	宇治市西宇治	1	1		真庭市立久世	2	2
	京都市中央	1	1		久米南町	1	2
	京都市左京	1	1	広島	広島県立	2	2
	京都市伏見中央	1	1		東広島市立中央	1	4
	京都市山科	1	1		東広島市立黒瀬	1	1
					東広島市立サンスクエア児童青少年	1	5
大阪	大阪府立中央	2	2		広島市立中央	10	16
	大阪府立中之島	1	1		広島市こども	1	1
	泉佐野市立中央	1	3		広島市立安芸区	2	2
	茨木市立中央	9	9		広島市立西区	2	2
	大阪市立中央	2	2		広島市立東区	1	1
	大阪市立北	1	2		福山市中央	5	5
	大阪市立住吉	1	1		福山市新市	2	2
	交野市立青年の家図書室	1	4		福山市松永	1	1
	堺市立中央	5	6		世羅町世羅	1	1
	堺市立中	1	1	山口	山口県立山口	1	1
	四条畷市立四条畷	1	1		周南市立中央	4	20
	吹田市立江坂	1	1		防府市立防府	1	1
	吹田市立千里	1	1		山口市立中央	4	4
	吹田市立千里山・佐井寺	1	1	香川	香川県立	10	21
	高槻市立中央	1	2		坂出市立大橋記念	2	3
	富田林市立中央	1	1		高松市中央	26	36
	富田林市立金剛	2	2		高松市香川	3	3
	東大阪市立永和	2	2		高松市国分寺	4	5
	枚方市立中央	7	8		高松市松島	9	12
	箕面市立中央	1	1		高松市牟礼	1	3
兵庫	島本町立	1	1		丸亀市立中央	11	16
	淡路市立東浦	2	4		丸亀市立飯山	1	1
	神戸市立中央	2	9		三豊市詫間町	7	10
	神戸市立三宮	1	1		三豊市山本町	1	1
	西宮市立中央	1	1	愛媛	愛媛県立	7	17
	姫路市立城内	1	2		今治市立中央	16	29
	姫路市立白浜分館	1	1		宇和島市立中央	4	5
	三木市立青山	1	2		西条市立西条	17	23
奈良	三木市立吉川	1	2		西条市立丹原	2	2
	生駒市	3	4		四国中央市川之江	4	6
	御所市立	1	2		四国中央市土居	2	5
	奈良市立北部	1	1		四国中央市三島	2	5
	大和高田市立	1	1		西予市民中央	1	1
	田原本町立	4	4		西予市民野村分館	3	4
和歌山	和歌山県立	3	3		西予市民三瓶分館	2	2
	和歌山県立紀南	1	10		東温市立	13	22
	和歌山市民	2	3		新居浜市立別子銅山記念	20	37
鳥取	鳥取県立	11	14		松山市立中央	13	18
	倉吉市立	1	2		八幡浜市立市民	3	5
	米子市立	1	1		八幡浜市立保内	5	8
	琴浦町	1	1	高知	高知県立	36	87
	湯梨浜町立	1	1		香美市立香北分館	5	5
島根	江津市	1	1		香南市香我美	5	8
岡山	岡山県立	20	30		四万十市立	13	21
	岡山市立中央	1	1		宿毛市立坂本	9	14
	倉敷市立中央	7	12		須崎市立	5	6
	総社市	1	1		土佐市立市民	36	80
	高梁市立中央	2	2		土佐清水市立市民	16	31
	津山市立	4	5				

都道府県名	貸し出し先	貸し出し		都道府県名	貸し出し先	貸し出し	
		件数	冊数			件数	冊数
	南国市立	12	14		那珂川町	1	1
	黒潮町立大方	8	11		みやこ町勝山	1	1
	芸西村立	2	4	佐賀	佐賀県立	2	2
	田野町立	3	3		佐賀市立	5	12
	中土佐町立文化館	5	6		鳥栖市立	1	1
	日高村立	7	23	長崎	長崎県立長崎	12	17
福岡	福岡県立	18	32		諫早市立諫早	5	8
	飯塚市立飯塚	1	1		大村市立	1	2
	飯塚市立ちくほ	1	3		佐世保市立	7	14
	小郡市立	1	1		松浦市立	1	1
	北九州市立中央	1	1	熊本	熊本県立	6	11
	久留米市立中央	3	6		山鹿市鹿本	1	1
	福岡市総合	2	4	宮崎	宮崎県立	9	12
	福岡市城南	1	2		宮崎市立	1	1
	福岡市中央	1	1	鹿児島	鹿児島県立	1	1
	福岡市西	1	1		出水市立	1	4
	福岡市南	1	1	沖縄	沖縄県立	6	9
	福津市立	10	14		宮古島市立平良	1	1
	行橋市	3	3	大学	中部学院大学附属	1	1
	大木町図書・情報センター	1	1		鳥取大学附属	1	2
	篠栗町立	1	1		合計	828	1315

都道府県名	借り受け先	借り受け		都道府県名	借り受け先	借り受け	
		件数	冊数			件数	冊数
	国立国会	4	7	奈良	奈良県立図書情報館	1	1
北海道	北海道立	3	3	和歌山	和歌山県立	1	1
宮城	宮城県	2	2	鳥取	鳥取県立	3	7
秋田	秋田県立	1	1	島根	隠岐の島町	1	1
山形	山形県立	1	1	岡山	岡山県立	4	5
茨城	茨城県立	1	1	山口	山口県立山口	6	9
埼玉	埼玉県立久喜	1	1	香川	香川県立	16	25
	さいたま市立中央	2	2		高松市中央	5	7
千葉	千葉県立中央	2	2		高松市香川	1	1
	千葉県立西部	2	4		高松市松島	2	2
東京	町田市立中央	1	1		丸亀市立中央	2	2
神奈川	神奈川県立川崎	1	1		三豊市山本町	1	1
	川崎市立中原	1	1	愛媛	愛媛県立	10	10
	横浜市中央	1	1		今治市立中央	2	2
石川	石川県立	2	2		宇和島市立中央	1	1
福井	福井県立	1	1		西条市立小松温芳	1	1
岐阜	岐阜県	1	1		西予市民(中央館)	2	2
静岡	静岡県立中央	2	4		新居浜市立別子銅山記念	4	4
愛知	愛知芸術文化センター愛知県	2	2		松山市立中央	3	3
三重	三重県立	1	1		伊方町立	1	1
滋賀	滋賀県立	3	3	高知	高知県立	16	19
京都	京都府立	3	3		高知市民	2	2
大阪	大阪府立中央	6	7		宿毛市立坂本	1	1
	大阪府立中之島	1	2	佐賀	佐賀県立	1	2
	大阪市立中央	1	1	長崎	長崎県立長崎	1	2
	東大阪市立花園	1	1	宮崎	宮崎県立	1	1
兵庫	兵庫県立	8	19	沖縄	沖縄県立	1	2
					合計	145	190

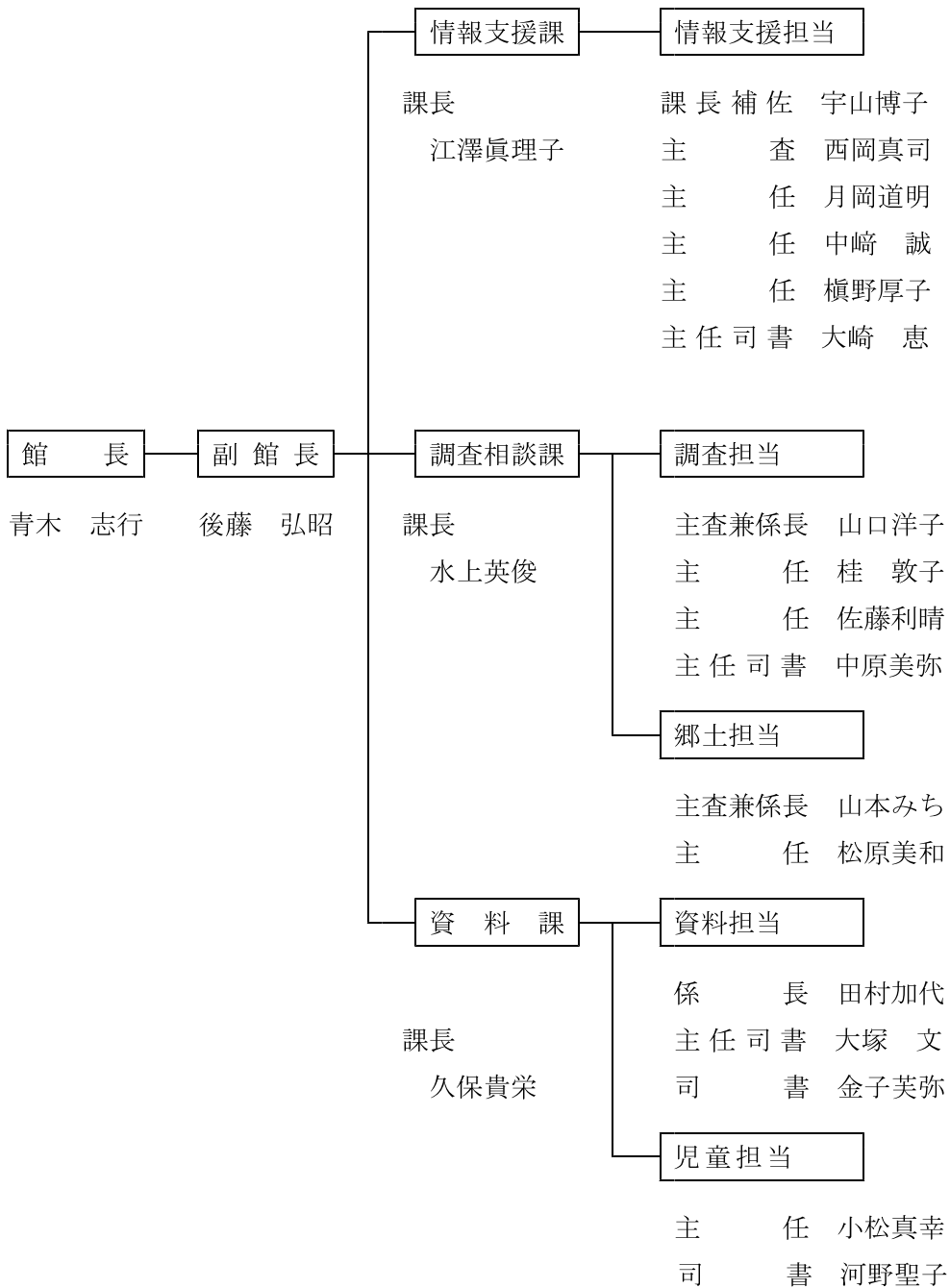
IV 管 理

1 組織機構・職員（平成24年4月現在）

館長の諮問等に応ずる機関

徳島県立図書館協議会

（委員 10 人）



2 施設・設備

建物の概要

- ◎ 建築面積 4,354.182 m²
- ◎ 延床面積 8,989.594 m²
- ◎ 構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造 地上3階 塔屋2階
- ◎ 収蔵能力 約120万冊

<施設規模及び構成要素>

用途・分類	面積 (m ²)	用途・分類	面積 (m ²)
<開架スペース> [4,085]		<管理スペース> [1,393]	
一般書架スペース	1,638	館長室	54
開架書架コーナー	1,305	事務室 (整理作業室)	411
ブラウジング	243	コンピュータ室	48
対面朗読室	13	会議室	87
ワークルーム	22	スタッフラウンジ	60
カウンター	55	集会室 (大)	122
こどもの本コーナー	566	集会室 (小)	65
開架書架コーナー	502	集会準備室	25
おはなしコーナー	37	控室	24
児童資料室	27	団体貸出室	39
新聞雑誌コーナー	370	図書整理室	74
参考資料コーナー	427	サービスマン	122
開架書架コーナー	404	展示ロビー	82
研究室	23	応接室	35
郷土資料コーナー	422	警備員室	22
開架書架コーナー	355	更衣室 (2)	22
マイクロリーダー室	27	湯沸室 (2)	17
研究室	23	倉庫 (2)	84
撮影室	17		
エントランスホール	204	<機械・設備スペース> [693]	
ロッカーコーナー	69	機械室 (5)	575
その他	389	電気室	92
<収蔵スペース> [1,843]		ハロンガスボンベ室	26
館内書庫	1,434	<その他> [975]	
館外書庫	349	1階エントランス	225
貴重書庫	60	その他	750
* 書庫は積層式になっているため、実質 3,626 m ² ある。			

3 沿 革

年 月 日	事 項
大正 5 年 7 月 24 日	大正天皇即位記念として創立。徳島県立光慶図書館と称する。
大正 6 年 6 月 24 日	開館式を挙げる。
昭和 20 年 7 月 4 日	戦災により焼失する。
昭和 24 年 5 月 3 日	徳島県立光慶図書館を再建し、憲法記念館と称する。
昭和 25 年 3 月 13 日	火災により焼失する。
昭和 25 年 7 月 25 日	移動図書館車「文化バス」が巡回を開始し、館外奉仕活動始める。
昭和 25 年 12 月 1 日	図書館法により、徳島県立図書館と称する。
昭和 28 年 11 月 3 日	館舎を再建し、館内奉仕活動始める。
昭和 30 年 4 月 1 日	「文化バス」を「やまなみ号」と改称する。
昭和 37 年 3 月 18 日	移動図書館車「やまなみ 2 号」を増車、やまなみ 1 号・2 号となる。
昭和 41 年 7 月 24 日	創立 50 周年記念式典を挙げる。
昭和 43 年 4 月 1 日	徳島県憲法記念館規則が廃止され、徳島県立図書館規則が定められた。 会計規則の一部改正により、憲法記念館から県立図書館に改名された。
昭和 45 年 3 月 31 日	徳島県立図書館規則が廃止され、徳島県立図書館管理規則が定められた。
昭和 51 年 7 月 14 日	移動図書館車を廃車し、配本車「やまなみ 2 号」を新設する。
昭和 52 年 7 月 28 日	創立 60 周年記念大会を挙げる。
昭和 55 年 1 月 7 日	知事が、図書館、博物館の改築、美術館の建設を中核とした「文化の森」構想を発表する。
昭和 57 年 3 月 23 日	文化の森の建設が、徳島市八万町向寺山に決定された。
昭和 59 年 5 月 9 日	図書館基本構想検討委員会が発足する。
昭和 61 年 3 月 10 日	文化の森各文化施設の基本設計が完了する。
昭和 62 年 3 月 10 日	文化の森各文化施設の実施設計が完了する。
昭和 62 年 6 月 25 日	創立 70 周年記念講演会を挙げる。
昭和 62 年 7 月 14 日	文化の森各文化施設の建設工事に着手する。
昭和 63 年 2 月 1 日	協力車「やまなみ」を新設する。(移動図書館事業の廃止による。)
平成元年 10 月 31 日	文化の森図書館棟の本体工事が竣工する。
平成 2 年 4 月 1 日	文化の森図書館へ移転のため休館する。
平成 2 年 11 月 3 日	文化の森図書館として新築開館する。
平成 7 年 10 月 17 日	文化の森開園 5 周年記念事業「ベストセラーでみる戦後展」を開催する。
平成 12 年 10 月 20 日	文化の森開園 10 周年記念「世紀末大博覧会」を 5 館共同で開催する。 図書館は、「海野十三の描いた未来」を担当する。
平成 17 年 10 月 22 日	文化の森開園 15 周年記念企画展「ふるさと再発見－15 の人・もの・場所」を 5 館共同で開催する。図書館は、「岡本韋庵」の展示等を担当する。
平成 22 年 2 月 16 日	文化の森に移転後、来館者一千万人を達成する。
平成 22 年 11 月 23 日	文化の森開園 20 周年記念展「軌跡」と記念行事「文化の森大秋祭り！」を 5 館共同で開催、おはなし会と阿波学会ワークショップ等を担当する。
平成 23 年 4 月 1 日	貸出カウンターの業務委託を行う。

4 歴代館長

就任年月日						館長	館長事務取扱
大正 5 年 7 月 26 日							県内務部長 広瀬 直幹
大正 5 年 11 月 6 日							県内務部長 亀井 光政
大正 6 年 3 月 31 日							県学務課長 林 恒四郎
大正 6 年 10 月 10 日							県学務課長 確野 千太郎
大正 10 年 3 月 17 日							司書 岩瀬 亀之進
大正 10 年 3 月 31 日	岩	瀬	亀	之	進		
大正 13 年 12 月 6 日							県学務課長 鈴木 省吾
大正 13 年 12 月 20 日							県内務部長 小島 庄吉
大正 14 年 1 月 9 日							県学務課長 松本 三郎
大正 15 年 8 月 26 日							県社会教育主事 栖崎 善一
昭和 2 年 2 月 14 日	坂	本	章	三			
昭和 13 年 9 月 22 日	今	田	好	太			
昭和 19 年 3 月 22 日							県青少年教育課 三好 菊夫
昭和 19 年 4 月 25 日							県青年教育課長 沖田 武雄
昭和 19 年 6 月 6 日	大	谷	幹	男			
昭和 20 年 4 月 26 日	岡	島	幹	雄			
昭和 22 年 8 月 31 日	原	田	武	夫			
昭和 24 年 5 月 3 日	蒲	池	正	夫			
昭和 37 年 4 月 1 日	藤	居	信	雄			
昭和 38 年 4 月 1 日	上	原	浩	一			
昭和 44 年 4 月 1 日	竹	田	俊	一			
昭和 50 年 4 月 1 日	喜	田	泰	臣			
昭和 52 年 4 月 1 日	高	井	静	雄			
昭和 54 年 4 月 1 日	石	堂	廣	光			
昭和 56 年 4 月 1 日	近	藤	俊	夫			
昭和 58 年 4 月 1 日	岩	佐	健	二			
昭和 61 年 4 月 1 日	岸			司			
昭和 63 年 4 月 1 日	芝		正	裕			
平成 2 年 4 月 1 日	山	下	博	之			
平成 5 年 4 月 1 日	日	野	精	二			
平成 7 年 4 月 1 日	中	川		巖			
平成 8 年 4 月 1 日	武	市		正			
平成 10 年 4 月 1 日	米	澤	靖	二			
平成 11 年 4 月 1 日	大	平	明	宏			
平成 13 年 4 月 1 日	小	田	隆	昭			
平成 14 年 4 月 1 日	福	島	啓	治			
平成 15 年 4 月 1 日	松	平		清			
平成 16 年 4 月 1 日	今	崎		聰			
平成 17 年 4 月 1 日	桐	本	義	春			
平成 18 年 4 月 1 日	早	見	憲	一			
平成 19 年 4 月 1 日							近代美術館長 阿部 修三
平成 19 年 5 月 1 日	桑	村		誠			
平成 20 年 4 月 1 日	上	野	秀	樹			
平成 21 年 4 月 1 日	中	井	忠	良			
平成 22 年 4 月 1 日	林		善	章			
平成 24 年 4 月 1 日	青	木	志	行			

V 平成 23 年度 行事 記録

1 集 会 行 事

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人員
4 月 22 日	徳島県公共図書館協議会理事会		22 年度事業報告・決算、 23 年度事業計画・予算	20
4 月 28 日	徳島県読書振興協議会正副会長 会		23 年度理事会・総会につ いて	7
5 月 25 日	徳島県読書振興協議会総会		22 年度決算、 23 年度事業計画	28
5 月 27 日	阿波学会理事会・評議員会		22 年度決算、23 年度計画	理 10 評 17
6 月 22 日	第 1 回徳島県図書館職員研修会	講師： 井上とも子氏 本の紹介： 児童担当	講演：「発達障害などのあ る利用者への理解と対応」 本の紹介：「発達障害を理 解する本／支援を必要と する子どもの本」	47
7 月 1 日	第 2 回徳島県図書館職員研修会	講師： 宮川陽子氏	講演「図書館の魅力を伝 える！図書館ウェブサイト・メルマガの作り方」	46
7 月 5 日	平成 23 年度総合学術調査 レギュレーション	調査班長・役員 吉野川市担当	調査テーマの確認 用品の確認 地元との協議	24
7 月 15 日	四国地区公共図書館連絡協議会 ・第 1 回役員会 ・実務担当者会			6 9
7 月 29 日	平成 23 年度総合学術調査結団式	各班調査員 講師：阿部保夫 氏	講演 「高越山について」	113
7 月 30 日	図書館探検隊 2 0 1 1	児童担当	図書館見学とブックトー ク	15
8 月 25 日	徳島県読書振興協議会優良読書 グループ選考会	県読書振興協議 会役員	全国及び徳島県の優良読 書グループ推薦団体を選 考	5
8 月 26 日	中国四国地区県立及び政令市立 図書館長会議 四国地区公共図書館連絡協議会 ・第 2 回役員会			16 6

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人員
9月8日	第3回徳島県図書館職員研修会	講師： 岸本岳文氏 報告者： 嘉重優子氏	講演「図書館サービスの基本」 報告「三好市中央図書館活動報告ー移転後の新しい取り組みについてー」	42
10月6日	徳島県公共図書館協議会 第1回研究・研修委員会			8
10月6日	協力業務実務担当者会			32
10月22日	徳島県読書振興大会 (美馬市大会：脇町)	講師：漆原智良氏	講演「感性の花ひらく読書」／事例研究発表3題他	256
10月26日	「図書館を知ろう」資料検索講座（会場：21世紀館情報室）	講師： 県立図書館職員	初級講座 本の探し方編	6
11月1日	徳島県読書振興協議会正副会長会		県議会への要望書の提出について	9
11月2日	「図書館を知ろう」資料検索講座（会場：21世紀館情報室）	講師： 県立図書館職員	上級講座 HP活用編	4
11月3日	秋の図書館探検隊2011	児童担当	図書館の見学、体験学習本のクリーニングなど	12
11月4日	阿波学会紀要58号 第1回編集委員会	編集委員	阿波学会紀要第58号の編集について	10
11月9日	「図書館を知ろう」資料検索講座（会場：21世紀館情報室）	講師： 県立図書館職員	上級講座 郷土資料編	9
11月15日	平成23年度阿波学会 臨時理事会・評議員会	役員 評議員	阿波学会総合学術調査の将来ビジョンについて	17
11月19日	手あそび歌あそびの会 手あそび講習会	講師： 宮武麗子氏	手あそび歌あそびの会（おはなし会）と手あそびの講習会	26 55
12月6日 ～ 12月11日	「文化の森人権啓発展」 (文化の森6館共催) (会場：近代美術館1Fギャラリー)			383

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人員
12月17日	親子でたのしむクリスマスおはなし会	鳴門教育大学 人形劇団ころぼっくる	人形劇、ゲーム、おはなしなど	80
12月10日	吉野川市山川町総合学術調査発表会	地質、クモ類・貝類、民家、地理、民俗、方言、考古班の調査員・学会員・一般参加者	担当班が調査内容を発表し地元の方々と質疑応答	41
1月22日	本でひろがる子育て応援事業 講座「本からひろがる豊かな世界」	講師： いせひでこ氏	講演「子どもたちにきみは育つ木だと伝えよう！」	172
1月27日	阿波学会紀要第58号 第2回編集委員会	編集委員	阿波学会紀要58号の編集について	9
2月15日	阿波学会紀要第58号 第3回編集委員会	編集委員	〃	9
2月29日	徳島県図書館大会	講師： 中井孝幸氏 中沢孝之氏	講演：「防災と図書館－図書館施設から考える」 講義：「防災と図書館－防災・避難計画を考える」	66
3月23日	阿波学会第4回編集委員会	編集委員	阿波学会紀要58号の編集について	7
3月16日	徳島県公共図書館協議会 第2回研究・研修委員会			8

○ 共 催 集 会 行 事 まなびの森講演会（毎月 1 回：放送大学徳島学習センターと共催）

期 日	講 演	講 師	内 容 等	人 員
4 月 30 日	糖尿病とメタボ改善のための運動	講師： 田中俊夫氏	徳島県の糖尿病死亡率はワースト 1 位、肥満率も高い。健康的な生活習慣にはどのような運動をどの位すれば良いのか。運動を長続きさせるポイントは。	45
5 月 14 日	認知症の理解と介護	講師： 高橋 茂氏	認知症の人の言動・行動を理解し、認知症の人の視点に立った現在の介護について考える。	55
6 月 11 日	ロールレタリングのすすめ	講師： 關戸啓子氏	現在はカウンセリングなどの分野で活用されている。どのような技法なのか、ワークも少し取り入れ説明する。	46
7 月 16 日	気軽に本格天文学！ ～あなたも今日から天文学者になります～	講師： 伏見賢一氏	手ぶらでできる天体観測から、小型の双眼鏡でできる天体観測までの実践方法を紹介。星に関する知識を身につけ、美しい夜空をより深く楽しむ。	60
8 月 20 日	健やか育児のコーチング術	講師： 田口許江氏	コーチング術のスキルを育児に取り入れ元気で活力ある子どもを育てるきっかけづくりになればと考える。	29
9 月 10 日	小説『坊ちゃん』と徳島の人たち	講師： 三原茂雄氏	数学の教師の目で『坊ちゃん』を読めば、どうなるかを紹介する。	54
10 月 8 日	発達障害の理解と対応	講師： 原 幸一氏	発達障害の人には、学校や社会でうまく能力を発揮できない人が多い。適応を促す働きかけや周りのサポートが必要とされている。	43
11 月 12 日	丸山応挙と松浦春挙 —阿波の円山四条派の一齣—	講師： 須藤茂樹氏	応挙の門人の中に阿波小松島出身の松浦春挙がいた。豊富に確認できる彼の作品を紹介し、その人物像に迫る。	36
12 月 10 日	徳島における地震・津波の歴史	講師： 鈴木秀夫氏	想定外ともいわれた東日本大震災。徳島でも南海地震が 30 年以内に 60 % の確率で発生すると予想される南海地震に備える。	52
1 月 14 日	森鷗外と脚気論争	講師： 中條信義氏	陸軍軍医の鷗外は、脚気を感染症と考えていたが、後年、脚気の原因はビタミン B 1 欠乏と判明する。その後の人生に影を落とした脚気論争をみる。	50

期 日	講 演	講 師	内 容 等	人 員
2月18日	心身の健康と食生活 ー飽食から豊食へー	講師： 板東絹江氏	飽食をやめ、より健康的で人間らしく、おいしくて、楽しい豊かな食生活とはどのようなものか。	44
3月10日	地球科学から見た阿波とアジアの石材と文化財	講師： 石田啓祐氏	アンコールワットなどの石材と比較しながら、徳島の古墳や、遍路道の道標、勝瑞城館の庭園、国会議事堂の内装などの石材とそのルーツを紹介する。	30

2 展 示 事 業

期 間	展 示 名	展 示 内 容
2011年 3月23日 ～ 5月30日	「赤ちゃんからはじまる本との出会い」	赤ちゃん絵本の紹介やおはなし会の写真、子育て支援に関するパネル・資料を展示、「赤ちゃんのためのブックリスト 100」を紹介した。
3月29日 ～ 4月30日	「図書館からスタジアムに行こう！スタジアムから図書館に行こう！～四国アイランドリーグ plus 開幕～」(場所：三重・四国四県立図書館)	5県立図書館の合同企画展。 徳島インディゴソックスの選手とスタッフ紹介、お薦めの本の紹介、球団ユニフォーム、応援グッズ、また、三重、愛媛県の2県とは県の観光情報等を双方で展示した。
5月24日～7月18日	「モラエスー徳島を愛したポルトガル人」	徳島におけるモラエスに焦点を当て、モラエス関連資料のほかに、当時の徳島の様子がわかる地図、写真等を展示した。
7月20日 ～ 8月28日	ミニ展示「阿波おどりマルチビュー」	阿波おどりをさまざまな角度からながめた展示。歴史や言葉をはじめ、竹、慰霊、絵画、健康、文学などのテーマを取り上げた。
7月20日 ～ 9月11日	「図書委員が選ぶ、ファンタジー小説」	県立学校 29 校の図書委員が、それぞれ推奨する本の紹介文を書き、本とともに展示した。
9月13日 ～ 10月16日	和歌山県立図書館との交流企画展	和歌山が生んだ作家の本を紹介するとともに、和歌山県・市町村観光課のポスター、パンフレット等を展示した。

期 間	展 示 名	展 示 内 容
10月18日 ～ 12月11日	「辞書・事典の世界」	時代とともに変化した日本の辞書の歴史や収録語の変遷、懐かしい子どもの百科事典、徳島に関する事典などを紹介した。
10月21日 ～ 11月16日	特設コーナー「鳥居龍蔵」	鳥居龍蔵記念博物館が文化の森に移転して2年目となるのを記念して、郷土資料コーナーで開催。城山貝塚を中心として鳥居の資料を展示した。
12月13日 ～ 2012年1月29日	「絵本画家いせひでこの世界 ～木からもらった物語～」	いせひでこ講演会の関連行事。絵本作家いせひでこ氏の歩みを辿る構成で絵本やエッセイなど関連図書を展示した。
2月10日 ～ 2月29日	「東日本大震災と図書館」写真展	東日本大震災の被災地図書館の写真および日本図書館協会による「Help-Toshokan図書館支援隊」の活動の様子の写真パネルを展示した。
3月6日 ～ 4月22日	「県立図書館の障害者サービス」	新館開館以降の県立図書館の障害者サービスの流れを展示し、現在のサービスを紹介。障害者交流プラザの紹介も、併せて行った。

<データで見る徳島県立図書館の現状>

年度	H19	H20	H21	H22	H23	
開館日数(日)	288	286	288	287	289	
入館者数(人)	564,130	534,883	529,592	506,861	499,127	* 累計11,063,576人、 H17から平日火～金は 19:00まで開館
登録者数(人)	6,458	6,040	5,469	5,259	5,119	* 累計139,049人(有 効登録者数)
個人貸出冊数(冊)	953,669	927,203	887,914	834,680	817,680	
協力貸出冊数(冊)	25,105	23,921	20,113	19,942	21,326	* 市町村立図書館等 への貸出(図書館未設 置は教育委員会へ)
高等学校・支援学校図書 館協力貸出冊数(冊)			1,507 (21校)	3,291 (19校)	2,469 (22校)	* 県立学校図書館へ の貸出(利用校数)
県外相互貸借冊数(冊) (内、貸出冊数)	564 (400)	538 (384)	984 (767)	1,382 (1,216)	1,505 (1,315)	
リクエスト件数	20,606	19,700	19,585	19,389	24,319	
レファレンス件数	13,494	14,288	16,142	10,078	10,089	
蔵書冊数(冊)	1,090,661	1,105,644	1,118,073	1,134,747	1,150,189	* 雑誌・視聴覚資料を 除く
購入図書(冊)	16,326	14,213	11,692	14,633	12,658	* 雑誌・視聴覚資料を 除く
雑誌購入種数	373	341	334	332	324	* 官報1を含む
新聞購入種数	41	35	34	34	37	
資料充実費(千円) 内、図書購入費(千円)	41,706 33,500	35,506 28,500	32,305 26,000	37,105 30,800	32,738 27,200	
人口1人あたり図書購 入費(円)	41.85	35.87	32.95	39.25	34.81	
人口1人あたり貸出数 (冊)	1.19	1.17	1.13	1.06	1.05	
人口1人あたり蔵書数 (冊)	1.36	1.39	1.42	1.45	1.47	
県人口(人)	800,421	794,508	789,146	784,725	781,348	* 県人口は、「徳島県 推計人口」当該年度4 月1日時点の推定人口

徳島県内市町村立図書館一覧

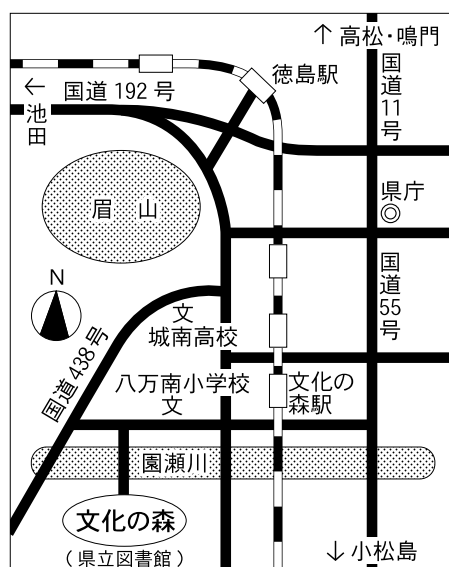
(横断検索可能館)



	図 書 館 名	住 所	電話番号 FAX番号	開館時間	休館日 (年末年始・特別整理期間以外)
1	徳島市立図書館	〒770-0834 徳島市元町1-24 アミコビル5F6F	088-654-4421 088-654-4423	9:00～21:00	第1火曜
2	鳴門市立図書館	〒772-0011 鳴門市撫養町大桑島字蛭子山49	088-685-0255 088-686-6589	9:00～17:30 木・金 9:00～18:30	月曜・祝日・月末
3	生涯学習センター 小松島市立図書館	〒773-0001 小松島市小松島町字新港29-11	0885-32-1100 0885-32-7188	10:00～18:00	月曜・月末 祝日(5/5, 11/3除く)
4	阿南市立 阿南図書館	〒774-0011 阿南市領家町本荘ケ内121	0884-23-2020 0884-23-6814	9:00～18:00 土・日 9:00～17:00	月曜・祝日・月末
5	那賀川図書館	〒779-1235 阿南市那賀川町苅屋308-1	0884-42-3111 0884-42-3299	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
6	羽ノ浦図書館	〒779-1101 阿南市羽ノ浦町中庄上ナカレ16-3	0884-44-2100 0884-44-2099	10:00～18:00	月曜・祝日の翌火曜 月末(土日月の時金曜)
7	吉野川市立 山川図書館	〒779-3404 吉野川市山川町北島19-7	0883-42-5222 0883-26-4101	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
8	川島図書館	〒779-3303 吉野川市川島町桑村883-1	0883-25-3141 0883-25-5382	10:00～18:00	水曜・祝日 月末資料整理日
9	阿波市立 阿波図書館	〒771-1703 阿波市阿波町東原167-1	0883-35-5101 0883-35-5109	9:00～19:00 9:00～18:00(10～3月)	月曜・月末
10	市場図書館	〒771-1602 阿波市市場町上野段212-2	0883-36-6455 0883-36-6456	9:00～19:00 9:00～18:00(10～3月)	月曜・月末
11	土成図書館	〒771-1506 阿波市土成町土成字漆畑220	088-695-5385 088-695-5515	9:00～19:00 9:00～18:00(10～3月)	月曜・月末
12	吉野笠井図書館	〒771-1402 阿波市吉野町西条字大内13	088-696-4686 088-696-5139	9:00～19:00 9:00～18:00(10～3月)	月曜・月末
13	美馬市立 脇町図書館	〒779-3610 美馬市脇町大字脇町154-1	0883-53-9666 0883-53-6190	9:00～19:00	火曜 第3木曜
14	穴吹図書館	〒777-0005 美馬市穴吹町穴吹字九反地5	0883-52-1100 0883-52-2221	9:00～17:00	火曜・祝日 第3木曜
15	三好市立 中央図書館	〒778-0002 三好市池田町マチ2183番地	0883-72-2781 0883-76-0514	10:00～19:00	水曜
16	井川図書館	〒779-4802 三好市井川町岡野前64	0883-78-4311 0883-78-4305	9:00～19:00	火曜
17	勝浦町図書館	〒771-4305 勝浦郡勝浦町大字久国字久保田2-1	08854-2-2300 08854-2-4900	9:30～18:00	月曜・月末
18	佐那河内村立図書館	〒771-4101 名東郡佐那河内村下字中辺71-1	088-679-2817 088-679-2173	8:30～17:00	土曜・日曜・祝日
19	那賀町木頭図書館	〒771-6403 那賀郡那賀町木頭和無田字マツギ40	08846-8-2226 08846-8-2566	9:30～18:00	日曜・祝日
20	美波町日和佐図書 ・資料館	〒779-2305 海部郡美波町奥河内字弁才天5-1	0884-77-2733 0884-77-0845	10:00～18:00 土・日 10:00～17:00	月曜・祝日
21	牟岐町立図書館	〒775-0004 海部郡牟岐町大字川長字新光寺82	0884-72-2300 0884-72-3301	10:00～18:00	月曜・第3木曜 祝日
22	海陽町立 海南図書館	〒775-0202 海部郡海陽町四方原字旭町38-1	0884-73-3591 0884-73-3551	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
23	宍喰図書館	〒775-0501 海部郡海陽町宍喰浦字宍喰375	0884-76-1030 0884-76-1040	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
24	松茂町立図書館	〒771-0220 板野郡松茂町広島字四番越6-1	088-699-8722 088-699-8784	10:00～18:00	月曜・月末
25	北島町立図書館	〒771-0207 板野郡北島町新喜来字南古田91	088-698-1100 088-698-1180	10:00～18:00	月曜・第3木曜 祝日(土日の時は開館)
26	藍住町立図書館	〒771-1202 板野郡藍住町奥野字猪熊175-2	088-692-0070 088-692-0170	10:00～18:00	月曜・祝日 第3木曜
27	板野町文化の館 図書館	〒779-0108 板野郡板野町犬伏字東谷13-1	088-672-5888 088-672-5999	10:00～18:00	月曜・祝日・月末
28	東みよし町立図書館	〒779-4702 三好郡東みよし町西庄字横手51	0883-82-1150 同上	10:00～18:00(4-9月) 10:00～17:30(10-3月)	月曜・火曜 祝日・月末(土・日除く)

徳島県立図書館案内図

- J R 徳島駅から／徳島市営バス・徳島バス利用（約 25 分）
- J R 牟岐線文化の森駅から／徒歩（約 35 分）



開館時間

- ・ 火曜日から金曜日まで 午前9時30分から午後7時まで
- ・ 土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。） 午前9時30分から午後5時まで

休館日

- ・ 月曜日
ただし、国民の祝日（振替休日含む）のときは、その後最も近い休日でない日
- ・ 毎月第3木曜日（国民の祝日にあたるときは、その翌日）
- ・ 年末年始
- ・ 特別整理期間（年間10日間以内、例年1月下旬から2月上旬まで）
- ・ 臨時休館日

徳島県立図書館サービス向上目標（第2期）

～県立図書館サービスの次の展開に向けて～

平成 24 年 3 月

徳島県立図書館は、平成 19 年 3 月の「徳島県立図書館サービス向上目標～地域の情報拠点を目指して～」において、社会の変化と県民の要請に応える役に立つ図書館を目指した 5 年間のサービス目標を設定し、業務をすすめてまいりました。

この 5 年間の活動を踏まえた上で、この度、新たな 5 年後に向けて、県立図書館が目指すべき目標の再検討を行いました。

厳しさを増した社会的経済的状況のなか、地域社会と県民の要請にこたえる図書館サービスをすすめるため、県立図書館は改めて「県の中核図書館」という役割・機能の再確認を行い、県立図書館として果たすべき役割・機能を重視したサービスを展開します。

県立図書館の役割

徳島県の図書館ネットワークの中核として、広域的かつ総合的な視点で、県民のさまざまなニーズや課題に的確に対応し、県全体の図書館サービスの向上を図ります。



県立図書館の目標

県内全域
サービス

専門性を
発揮した
サービス

地域資料の
拠点

県民の
課題解決の
支援

1 県内全域サービス

県立図書館は、市町村立図書館への支援を第一に、各種図書館を含めた図書館網の整備、県外図書館との連携の中心拠点、子どもの読書活動の推進など、徳島県内全域を視野に入れた広域サービスをすすめます。

(1) とくしまネットワーク図書館

蔵書横断検索参加館を拡充し、県民がいつでもどこでも同等の図書館サービスを利用できることを目指した「とくしまネットワーク図書館システム」による県内図書館網の整備充実を図ります。

(2) 市町村支援

- ① 市町村立図書館、図書館未設置町への協力車の毎週運行により、県内図書館間の協力貸出、相互貸借を支援します。
- ② 市町村立図書館では解決できないレファレンスへの支援をすすめます。
- ③ 図書館の紹介やイベント情報を県立図書館のホームページ上に集約し、県内図書館情報を発信します。
- ④ 「とくしまネットワーク図書館システム」を使った県内図書館職員への情報提供を充実させます。

* レファレンス＝利用者の質問に対して、情報や情報源を提供すること。

(3) 子どもの読書支援

- ① テーマに応じたリストの作成や子どもの本に関するレファレンス事例の公開など子どもの本に関するレファレンスを充実させます。
- ② 子どもの本の資料センター的機能を目指します。
- ③ 調べ学習用図書の充実や、県立学校への協力貸出、協力レファレンスなど学校図書館を支援します。

(4) 大学図書館、県外図書館との連携拠点

- ① 県の中核図書館として、館種を超えた図書館ネットワークを推進します。
- ② 国立国会図書館をはじめとする、県外図書館とのネットワークの拠点となります。

2 専門性を発揮したサービス

県立図書館は、県民が日常的に利用する市町村立図書館との役割分担を意識し、専門性を発揮したサービスを展開していきます。

（１）専門的収集

県全体で資料を効率的に収集、活用するため、市町村立図書館では収集しない、専門性・学術性に重点をおいた資料収集を行い、将来の利用を見据えた蔵書構築を図ります。

（２）レファレンスサービスの充実

資料と検索技術に精通した司書の専門性を活かし、ニーズに迅速かつ的確に対応するレファレンスサービスの充実を図ります。

（３）情報検索ツールの充実

時宜に応じたパスファインダーの作成など、県民が自ら資料・情報にアクセスすることをサポートします。

＊ パスファインダー＝特定のテーマに関する文献、情報の探し方、調べ方の案内リーフレット

（４）情報化への対応

レファレンス協同データベースへの事例データの登録、さまざまなデータベースやホームページを横断的に調べられる「調べ物ナビ」の充実など、情報サービスの充実と利用の促進を図ります。

＊ レファレンス協同データベース＝国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築している調べ物のためのデータベース

（５）職員研修

県内図書館職員のスキルアップのための研修会を開催するとともに、県内図書館関係者の求めに応じ職員を講師として派遣するなど、県図書館界のレベルアップに努めます。

3 地域資料の拠点

県立図書館は、徳島に関する幅広い資料の充実に努めることはもちろん、所蔵資料のデジタル化による利便性の向上や、県の資料保存センターとしての機能充実を図ります。

(1) 地域資料収集

- ① 徳島に関する資料、県出身者に関する資料、地域行政資料などの網羅的収集に努めます。
- ② W e b 情報のみで公開される逐次刊行物を、プリントアウトやアクセス確保等により、収集・保存します。

(2) 地域資料のデジタル化

資料を次世代へ継承するために、当館が所蔵する古記録、新聞のデジタル化を行います。また、可能なものはW e b 上で公開することで、地方史研究などのための利用環境を整え、本県のP Rにも努めます。

(3) 郷土レファレンスの充実

調査相談の事例をはじめ、郷土に関するさまざまな事項や人物のデータベースをW e b 上に公開し、調査研究活動を支援します。

(4) 資料保存センター機能

県内市町村立図書館からの移管資料受け入れなど、資料保存センターとしての機能を充実させます。

4 県民の課題解決の支援

県立図書館は、利用者からの求めに依じての資料提供だけではなく、県民の潜在的なニーズに応えられる能動的な取り組みを充実させます。

(1) 子育て支援

子育て中の保護者のための、子育てに役立つ図書・雑誌、子育て支援機関情報など、子育てに関する資料を集めた「子育て支援図書コーナー」の充実を図り、子育て世代を応援します。

(2) 行政支援

県の重要施策を図書館において広報する県政情報テラス事業や、議会図書室・行政機関職員からの調査相談にこたえる行政レファレンスなどの行政支援に努めます。

(3) 健康医療情報提供

県民に関心の高い糖尿病の図書など、健康や医療に関する資料・情報を提供します。また、健康相談コーナー等、関連機関と連携した事業をすすめます。

(4) 就職・仕事支援

進路検討に役立つ資料、県内企業・産業の紹介、就職関連セミナー案内など、若者の就業活動を支援する「しごと応援コーナー」の資料・情報を充実させます。

(5) テーマ展示

県民に関心の高いテーマ、タイムリーなテーマに即した資料展示による情報発信を行います。

徳島県立図書館数値目標

図書館法に基づいた図書館評価を行うため、以下の項目を数値目標として掲げ、評価を行います。

		平成22年度実績	平成27年度目標
1	レファレンス件数	10,078件	15,000件
	内、郷土関係レファレンス	464件	500件
	内、市町村図書館からのレファレンス	99件	160件
2	レファレンス事例公開件数	500件	700件
3	パスファインダー作成件数	0件	50件
4	資料デジタル化件数	148件	2,500件
5	県立図書館ホームページアクセス数	186,990件	205,000件
6	県内横断検索参加数	61%(17館／28館)	100%(28館／28館)
7	県内公共図書館個人貸出冊数	3,976,747冊	4,200,000冊

※図書館法 第7条の3

(運営の状況に関する評価等)

図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

徳島県立図書館 年 報 平成 2 4 年度版

発行日 平成 2 4 年 6 月 1 日

発行人 〒 770-8070
徳島市八万町向寺山
文化の森総合公園
徳島県立図書館
館長 青木 志行

TEL (088) 668-3500 (代)

FAX (088) 668-6904
